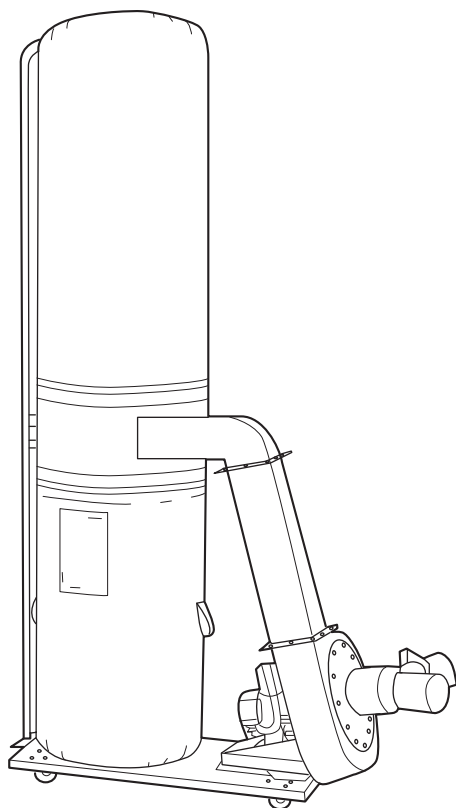


集じん機 AVC3200 AVC3200S

取扱説明書



※イラストは AVC3200

もくじ

■安全上のご注意	1
■安全作業のために	1～3
■集じん機ご使用に際して	3～5
■騒音について	
■用途・仕様	5
■各部の名称	
■梱包内容	6
■各部の組立	7～13
■保守と点検	14

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、
本機の能力、使用方法などを十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう
お願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
 - △警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 - △注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

安全作業のために

警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、集じん機やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
4. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
5. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、本機の能力に合った作業をしてください。
6. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って本機を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。

警告

- ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - 7. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
 - 8. 注意深く手入れをしてください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - 9. 次の場合は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
 - 10. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - 11. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・集じん機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
 - 12. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない集じん機は、使用しないでください。
 - ・異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。
そのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。
- ＜異常・故障例＞
- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - ・電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - ・焦げくさい臭いがする。
 - ・ビリビリと電気を感じる。
 - ・スイッチを入れても動かない。
- すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。

警告

13. 集じん機の修理は、専門店に依頼してください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店にお申しつけください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

集じん機ご使用に際して

先に電動工具として共通の警告・注意事項を述べましたが、集じん機をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項および設置する木工機械の取扱説明書に記載の警告・注意事項を守ってください。

警告

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・ 表示を超える電圧で使用するとけがの原因になります。
2. 各部の組付け、掃除、点検の際は電源コードを外して行ってください。
3. 本製品が使用中に転倒したときは、ただちに電源スイッチを切り、本体を立て直してください。
 - ・ 本製品を誤って落としたり、ぶつけたりした場合は、本体に破損や亀裂、変形などの異常がないかを確認してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
4. 本製品は確実に設置してください。
5. 雨中または湿気の多い場所で使用しないでください。
 - ・ 感電の原因になります。
 - ・ 防水構造ではありません。
モーターがぬれるような使い方をすると、モーターの絶縁低下、感電事故、錆発生の原因になります。
6. 使用中は、集じん機周辺に人や動物の手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがや思わぬ事故の原因になります。
7. ご使用前には、必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないでください。
8. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたりしたときは、ただちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

警告

・そのまま使用すると、けがの原因になります。

9. 停電などのときは必ずスイッチを切ってください。

・停電、プラグの外れ、ブレーカーが切れるなどにより、モーターが停止したときは、必ずスイッチを切ってください。

電源が回復したときに急に始動し、けがの原因になります。

10. 本機は屋内用です。決して屋外で使用しないでください。

・絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

11. 本体を火気に近づけないでください。

・本体の変形の原因になります。

12. きちんとした服装で作業してください。

・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれるおそれがあるので着用しないでください。

・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

13. 保護めがねを使用してください。

・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

14. 防音保護具を着用してください。

・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

15. 次の場合は、木工機械のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・木工機械の刃物などの付属品を交換する場合。

16. 不意な始動は避けてください。

・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。

17. 引火の恐れのある揮発性可燃物（シンナー、ガソリンなど）や化学薬品、薬剤類、たばこの吸い殻、マッチなどの吸い込み、およびその周辺での使用は引火爆発の原因となりますので、絶対にしないでください。

18. 吸い込み口に手や棒などを入れないでください。ファンに接触しけがの原因になります。

19. 機体は水平な場所で使用してください。傾斜のある場所では、機械が動き転倒する恐れがあります。

20. スイッチを入れる前に、吸い込み口が異物（布、紙など）でふさがれていないことを確認してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

用途・仕様

●用途

- ・各種木工機のカナ屑、ノコ屑などの細かい切削粉塵などの集じん（木屑以外のものを吸わないでください）

●仕様

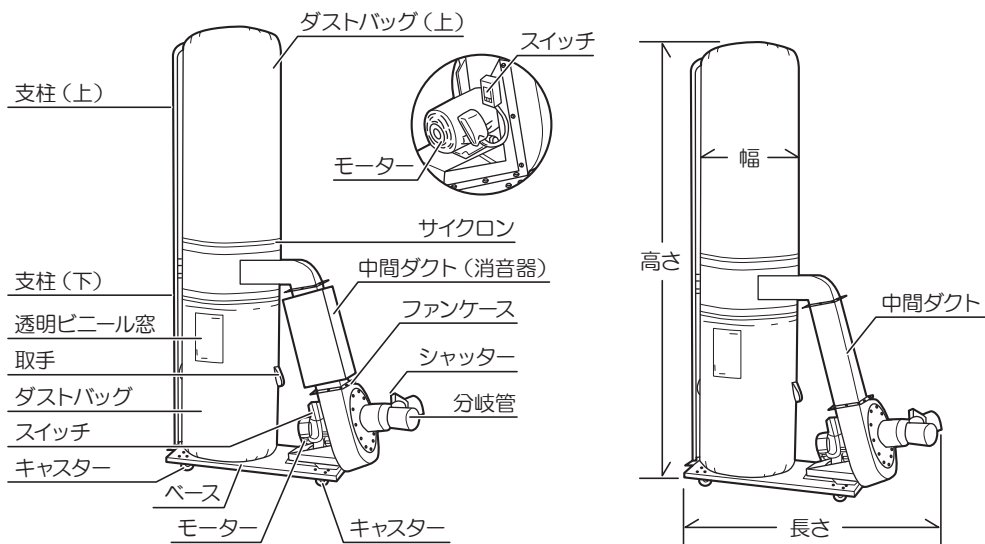
モ デ ル	AVC3200		AVC3200S
電 源	三相 200V		
定 格 周 波 数	50/60Hz		
モ ー タ ー	2.2KW/2P		
回 転 数	(50Hz)2,870min ⁻¹ /(60Hz)3,440min ⁻¹		
最 大 風 量	38m ³ /分		
最 大 真 空 度	1.3kPa		
集 じ ん 容 量	320L		
ホ ー ス 口 径	100mm	125mm	125mm
吸 込 口 径	150mm		
本 体 寸 法	長さ1,580×幅625×高さ2,760mm		
質 量	110kg		112kg

*AVC3200S消音器付。

*電源コードは、市販品（三相200V用2mm²×4芯）をご用意ください。

*集じんホース、ホースバンドは、市販品をご用意ください。

各部の名称



●梱包内容

・はじめに梱包を開けられましたら、まず梱包明細と合わせ、部品の確認をしてください。

・中間ダクト

AVC3200S用
(消音器付)

AVC3200用

・支柱(上)

・支柱(下)

・パッキン(2枚)

・分岐管

(口径*150/二又管口径*125・シャッター1枚付)

*AVC3200のみ二又管口径*100もあります。

・ダストバッグ(上)

・ダストバッグ(下)

・サイクロン

・ベース

(モーター・スイッチ・ファンケース・キャスター付)

- ・ボルト(M8×20) 20本
- ・パネ座金 20個
- ・ナット 20個
- ・取扱説明書

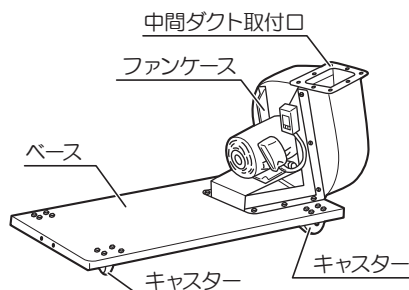
*集じんホース、ホースバンド、電源コード、アース線は、含まれていません。
別途市販品をご用意ください。

各部の組立

⚠ 注意

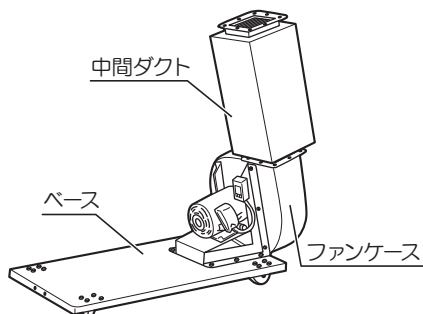
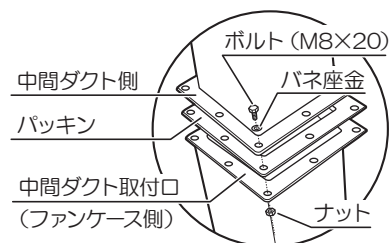
組立てにあたっては、二人以上で組み立ててください。
梱包内容を確認しながら、木枠から取り出してください。

1. 木枠から支柱（上）、支柱（下）を取り出してください。
2. 木枠を解体し、中間ダクト（AVC3200Sの場合は消音器付）を持ち上げて取り出してください。
3. サイクロンを持ち上げてください。
中に、分岐管とパッキン（2枚）、ダストバッグ（上・下）、ボルト、バネ座金、ナットが梱包されています。
（ボルト、バネ座金、ナットの数量を確認してください。）



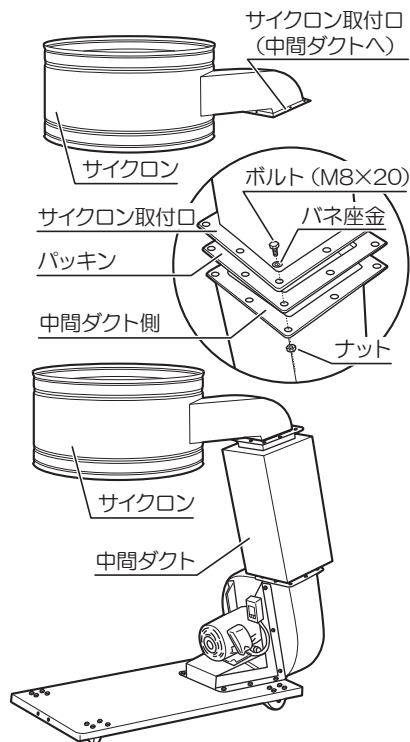
●中間ダクト、サイクロンの取付け

- ・ ベース（モーター、ファン付）を安定したところに置いてください。
ベースは、キャスターを利用して簡単に移動できます。
不要の角材（たる木サイズ）をキャスターにあてがい、ベースが移動しないように固定してください。
- ・ ファンケースの中間ダクト取付口上の、ボルト穴にパッキンを合わせ、乗せたパッキンがずれないように中間ダクトを乗せてください。中間ダクトの取付けは、AVC3200SもAVC3200も同じ要領です。
- ・ バネ座金を通したボルト（M8×20）をボルト穴に入れ、下からナットで締め付け、固定してください。
ボルト穴は、全部で8ヶ所あります。均等に締め付け、確実に固定してください。



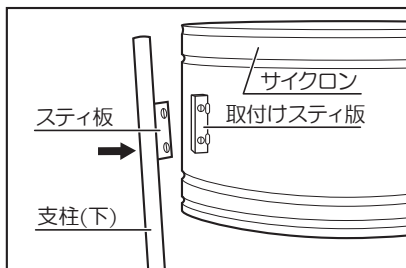
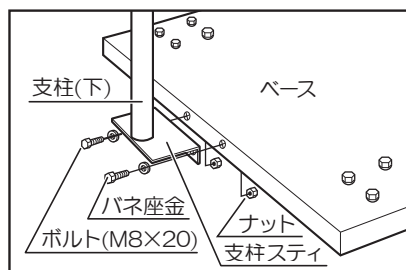
各部の組立

- ・ 中間ダクトの取付けが出来ましたら、つぎにサイクロンの取付けを行ってください。
- ・ あらかじめサイクロンは、内部の隔壁が下に向かってすり鉢状になるように、上下方向を確認してください。
中間ダクトのサイクロン取付口にパッキンを乗せ、サイクロンの中央部がベース部上に位置するように向きを合わせながら(乗せたパッキンがずれないように注意して)、中間ダクトの上にサイクロンの取付口を合わせてください。
先ほどと同じように、ボルト (M8 × 20)、バネ座金、ナット各 8 本で均等に締め付け、確実に固定してください。



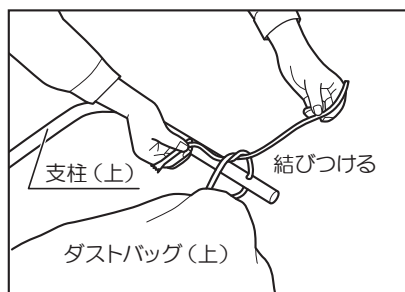
●支柱の取付け

- ・ 支柱（下）をベースの指定の位置にボルト 2 本で固定します。
図のように、支柱のスティが内側を向くように、ベースの取付け穴とスティの穴を合わせてください。
- ・ バネ座金を通したボルト (M8 × 20) 2 本を外側から取付け穴に通し、内側からナットで確実に締め付けて、固定してください。
- ・ つぎに、上側のスティ板をサイクロンの取付けスティ板、2 枚の間に入れ、バネ座金を通したボルト (M8 × 20) を 2 ヶ所の穴に入れてください。
反対側からナットで締め付け、確実に固定してください。
なお、サイクロンの取付けスティ板の間隔が狭い時は、ドライバなどで支柱のスティ板が入るように隙間を開いてください。
また、サイクロンのスティ板のボルト穴と支柱のスティ板のボルト穴が合わない時は、サイクロンの側を持ち上げるようにして穴を合わせてください。

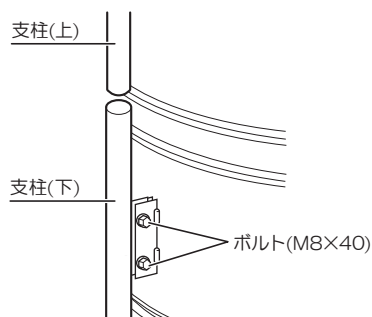


各部の組立

- ・支柱(上)を組み立てる前に、ダストバッグ(上)を、支柱(上)に結びつけてください。
支柱(上)のヒモ通し用の穴にダストバッグ(上)のヒモを通し、結びつけてください。



- ・ダストバッグ(上)を結びつけた支柱(上)を、サイクロンに固定した支柱(下)のパイプの中に入れてください。
支柱(上)の先端部に結びつけたダストバッグが、サイクロンの上に来るように方向を合わせます。



●ダストバッグの取付け、取り外し

- ・ダストバッグ(上)がよじれないように位置を確認し、ダストバッグ(上)の開口部のバンド(バネ式)を内側に曲げてください。
曲げたバンドをサイクロンの内側の所定位置に密着させ、取付けてください。
バンドは、バネの反発力でサイクロン内側に張り付きます。
このとき、ダストバッグの布地をかみこまないよう注意してください。



各部の組立

- ・ダストバッグ（下）の透明ビニール窓が前に来るように確認したのち、ダストバッグの開口部のバンド（バネ式）を内側に曲げてください。

バンドを曲げたまま、サイクロンの内側の所定の位置に入れます。

つぎに、バンド（バネ）を伸ばし、密着させて取付けてください。

（バンドは、バネの反発力で伸びて密着します。）

- ・ダストバッグの取り外しは、外側からバンドに近いところの布地をつかんで内側に寄せていくと、途中で（バネの力の兼ね合いから）楽に外れます。

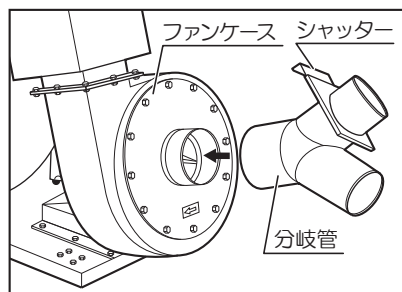
- ・ダストバッグ（下）を運搬するときは、両側に付いている取っ手で持ち上げてください。透明ビニール窓を下にしたり、引きずらないよう注意してください。



●分岐管の取付け

- ・分岐管の太いダクト（φ150）をファンケースのダクト取付口に差し込んでください。分岐管の細い二又のダクトは、用途に合わせて角度位置を調整してください。

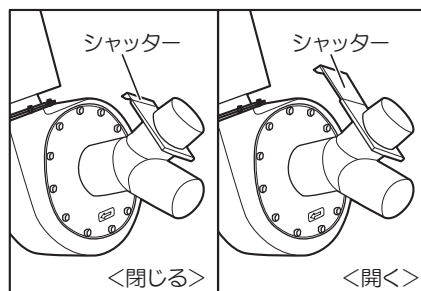
- ・木工機など1台のみの接続の場合は、シャッターの付いていないダクトに、木工機に接続した集じんホースを接続してください。



各部の組立

- ・2台の接続の場合は、主に使用する木工機に接続してある集じんホースをシャッターの付いていないダクトに接続してください。
主になる木工機のための集じんを行うときは、シャッターを閉じて集じん機を運転してください。
2台の木工機の集じんを同時に行うときは、シャッターを開いてください。

(注) シャッターを開いた時、シャッター板を取り除かないでください。
シャッターを抜いた隙間からエア漏れとなり、集じん効率が低下する原因となります。

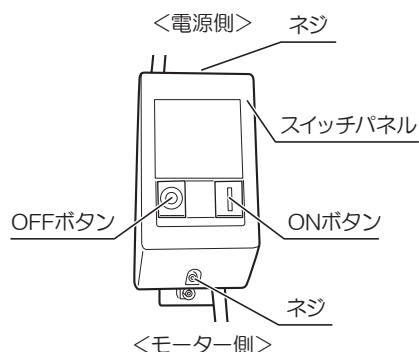


●電源の接続

⚠ 警告

1. 電源の接続は、電気工事士の免許が必要となります。
電気工事士の免許を持った方に依頼してください。免許の無い人が行くと、感電事故や漏電の原因となります。
2. 電源の接続前に、必ず元電源のスイッチを切ってください。
3. 安全のため、必ずアースは接地してください。
4. 電源接続確認のため、試運転を行うときは絶対に回転部分（ファンなど）に手などを触れないでください。また、服装にも注意して、巻き込まれやすいネクタイなどは取り外してください。

- ・スイッチ
スイッチは緑が ON (入)、赤が OFF (切) です。
使用しないときや、停電時は必ずスイッチを OFF (切) にしてください。また、元電源も必ず切ってください。
- ・電源コードは含まれていません。
元電源から集じん機までの配線用電源コード（三相 200 V 用 2mm² × 4 芯）を別途ご用意ください。



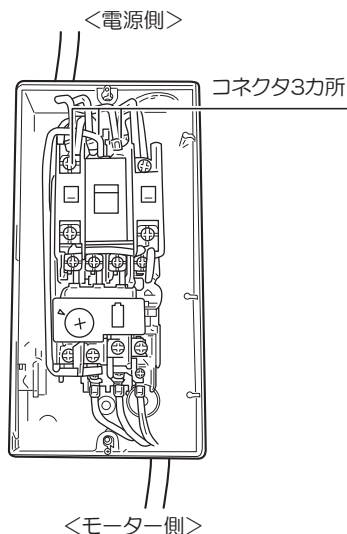
各部の組立

- ・スイッチパネル（開閉器）のネジを2カ所ゆるめ、スイッチパネルを取り外してください。
- ・別途用意した三相200Vの電源コードを右図のように開閉器内に入れてください。
- ・コネクタ3カ所に電源コードの通電側の配線を接続し、アース線は開閉器内のネジを利用してアース（接地）を行ってください。
- ・本体の接地用アース線は、市販のアース線を別途ご用意のうえ、確実に接地してください。
- ・接続後は、スイッチパネルを閉じてからネジでスイッチパネルを確実に閉じてください。
スイッチパネルを閉じた後、スイッチボタンのOFF（切）を押してください。

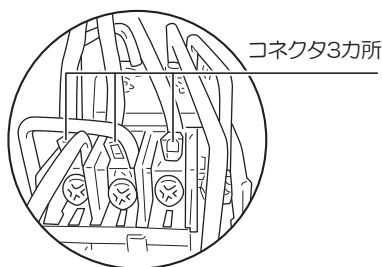
続いて、元電源を接続し試運転を行ってください。分岐管を取り外しファンの回転が見える状態でスイッチを入れ、ファンの回転が正しく右回転となっていることを確認してください。

- ・逆回転の場合は、元電源を切った後に開閉器のスイッチパネルを開きます。
つづいて、コネクタに通じる三相の電源コードを入れ替えてください。

配線を入れ替えた後、集じん機のスイッチパネルを閉じ、スイッチボタンのOFF（切）を押してから元電源を入れてください。
スイッチをON（入）にして、回転方向を確認してください。

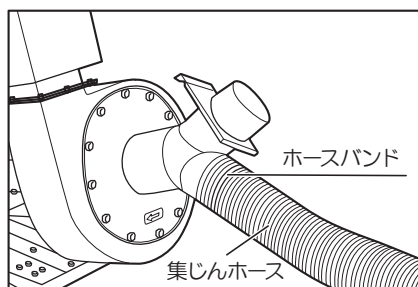


●コネクタ接続部のアップ



●集じんホース（市販品）の取付け

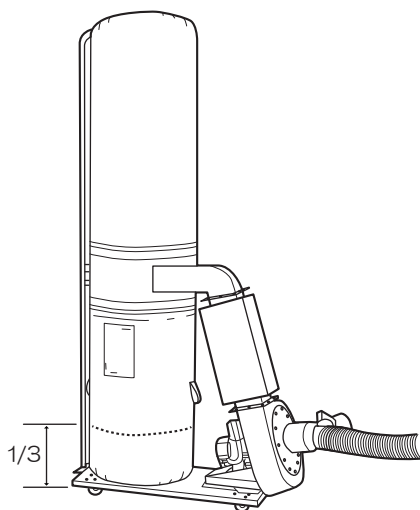
- ・接続される木工機と集じん機の間隔に合わせ、集じん用のホース（市販品）を、用意してください。
市販のフレキシブルホースをご利用になると、木工機と集じん機のダクト径が異なる場合に便利です。
- ・木工機の集じん用ダクト（集じんホース接続口）と集じん機の方岐管のダクトに集じん用のホースを取付けてください。
- ・あらかじめ、ホースにホース固定用のホースバンド（市販品）を通してください。
- ・ホースをダクトの根元まで確実に差し込み、ホースバンドで締め付けてホースを固定してください。



操作方法

●運転

- ・木工機のスイッチを入れる前に、集じん機のスイッチを入れてください。
- ・ダストバッグ（上・下）が風圧で膨らんでから、木工機のスイッチを入れ、作業を開始してください。
- ・ダストバッグ（下）内の集じんの量が、1/3 前後になったら木工機のスイッチを切り、つぎに集じん機のスイッチを切ってから、ダストバッグ（下）を取り外してください。
内部にたまった粉じんなどを取り除いてください。
- ・運転を停止するときは、先に接続している木工機のスイッチを切ってから、集じん機のスイッチを切ってください。
- ・ダストバッグ内が湿気を帯びないように、内部の粉じんはこまめに捨ててください。



保守と点検

⚠ 警告

- 保守、点検、部品交換等お手入れの前には、必ず集じん機のスイッチを切るとともに元電源のスイッチも切ってください。
けがや感電の原因になります。

●使用後の手入れ

- ・ダストバッグ内にたまった粉じんなどは、捨ててください。
常にダストバッグを乾燥した状態で保ってください。
- ・金属部分表面の汚れは、乾いた布などでふき取ってください。ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。
ダストバッグの布地部分は、ホコリを軽くはたく程度にしてください。
水洗いは絶対に行わないでください。
金属部分が錆びたり、絶縁の低下から感電事故の原因や、ダストバッグの布地部分が縮んだり、バンド部分のバネが錆びる原因になります。

●使用後の保管

- ・高温にならない乾燥した風通しのよいところに置いてください。
お子さまの手の届く範囲や転倒の恐れのあるところには、置かないでください。

回収のために下記のリョービ電動サンダを探しています

対象商品	外観色調	生産時期	製造番号
MS-350	ダークグリーン	1999年～2001年	44001～52000
		2001年～2002年	90001～103000
		2006年～2007年	178001～185000
S-801	ダークブルー	2001年	12001～15730
S-801S	ダークブルー	2000年～2001年	6001～7828
S-801M	グリーン	2004年～2005年	7001～9000

詳細は右のQRコードまたはURLからご参照ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/notices/2012/07/000371.html>

サービスネットワーク（営業所）

当社サービスネットワークは、右のQRコード
またはURLからご確認ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/network/>

商品のお問い合わせ窓口

ナビダイヤル **0570-666-787**

受付時間：月曜日から金曜日（国民の祝日、当社指定休日を除く）
9時から12時まで、12時50分から17時30分まで

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

京セラインダストリアルツールズ販売株式会社

本 社

〒468-8512 名古屋市天白区久方1-145-1

TEL 052-806-5111 FAX 052-806-5141

<http://www.kyocera-industrialtools.co.jp>